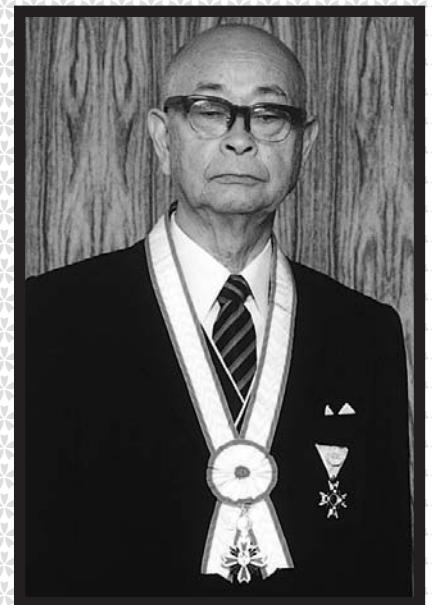


勲四等瑞宝章 南富良野町名誉町民 元南富良野町長 新田義男様 ご逝去



南富良野町名誉町民で、元南富良野町長の新田義男様が去る10月9日に永眠されました。新田義男様は、南富良野村議員や南富良野村農業協同組合専務理事などを歴任され、昭和31年5月に南富良野村長に初当選、町制施行の昭和42年4月から初代町長を務められ、昭和47年4月までの4期16年の永きにわたり在職され、昭和41年完成の金山ダム建設をはじめ、町政の推進に邁進され、今日の南富良野町の基礎を築かれ、多大な功績を残されました。平成9年1月に南富良野町名誉町民の称号が授与され、平成10年4月には、永年にわたる地方自治の振興発展に尽くされた功績が認められ、勲四等瑞宝章が授与されています。

南富良野町では、偉大なる功績をたたえ、深くご冥福をお祈りするとともに、町葬として10月13日に通夜、14日に告別式を執り行いました。ご多忙の所、会葬くださいました町内外の皆様に対し、お礼申し上げるとともに、ここに謹んで哀悼の誠を捧げ、安らかなご冥福を心からお祈り申し上げます。

札幌南ふらの会 設立20周年記念ふるさと訪問

9月25日・26日に「札幌南ふらの会」（山名康郎会長・会員総数156名）の設立20周年を記念し、5年ぶりにふるさと訪問が行われました。

当日は、参加された14名の方々とともに、池部町長がガイドになり、町内の様子などをバスの中で説明、参加者はまちづくりの様子を聞き入っていました。引き続き、シレラ富良野工場や新旧南富良野中学校校舎を見学し、その日の夕方から保健福祉センターみなみの料理研究家星澤幸子さんが新たに副会長に就任されたほか、会よりふるさとの発展のために、町に20万円の寄附の申し出があり、池部町長に手渡されました。

この後、来賓や地元の方々も参加し



河野高好さん（下金山） 教育委員に再任



9月30日をもつて町教育委員会委員の任期が満了となりました。河野高好さんが再任されました。

河野さんは、9月22日に開催された第3回町議会定例会において、同委員の任命の同意が得られ、10月1日に役場において辞令が交付されました。

また、同日開催された定例教育委員会において引き続き、教育委員長に選出されました。



会員を募集中

同会は、南富良野町開基100年を記念し、南富良野町を「ふるさと」とされる札幌や札幌圏に住む皆様の交流を深めることを目的として設立され、定期的に札幌市内において集い交流を図っております。

ご親戚やご友人で加入を希望される方がいましたら町役場企画課企画振興係（☎ 521-2115）までご連絡願います。

翌日には、町内の特別養護老人ホーム、池部町長がガイドになり、町内に在住者との再会を懐かしんでいました。

また、午後からは札幌南ふらの会設立20周年記念植樹と、滝川市市民グループによる合同植樹や交流会が行われ、楽しいひと時となりました。

参加した皆さんには、またの再会となるさとの思い出を胸に、南富良野町をあとにされました。

河野高好さんは、またの再会となるさとの思い出を胸に、南富良野町をあとにされました。

この事業に参加された下流域の皆さんにも、本町の森林整備活動に触れることで、理解を深めていただけます。

※本事業は、ニトリ北海道応援基金の助成を受けて実施されました。

町内外の企業3社が 地域貢献

10月6日、本町北落合地区の特定中山間保全整備事業を請負している町内外の企業3社による地域貢献事業が行われ、北落合小学校のグラウンド内に設置している砂場の移設整備が行われました。

● 地域貢献いただいた企業は次のとおりです。

- 南富良野町 株式会社 吉岡様
- 富良野町 株式会社 増山建設様
- 中富良野町 株式会社 下久根建設様



「札幌南ふらの会」の会員14名など合わせて63名が参加して、アオダモやシラカバなど4種類の苗木合わせて90本が植樹されました。

植樹には、滝川市の田村弘市長も出席され、森から得る心の安らぎや水源の大切さと、空知川上流部に位置する南富良野町の森づくりに対する感謝のことばが述べられた後、1本ずつ丁寧に協力しながら植樹しました。

この事業に参加された下流域の皆さんにも、本町の森林整備活動に触れることで、理解を深めていただけます。

※本事業は、ニトリ北海道応援基金の助成を受けて実施されました。

空知川の上下流域住民が植樹で交流